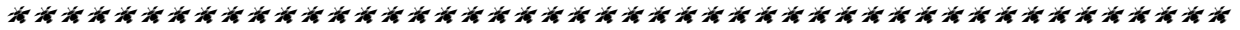




とつか
2017年2月会報 第268号

- 2016 国際会長(IP) Joan Wilson (カナダ)
主 題 “Our Future Begins Today” 「私たちの未来は、今日から始まる」
スローガン 「手を取り合えば、もっと多くのことができる」
アジア地域会長(AP) Tung Ming Hsiao (台湾)
主 題 “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」
スローガン 「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」
東日本区理事 (RD) 利根川 恵子 (川 越)
主 題 「明日に向かって、今日動こう」 “For the Future, Act Today!”
2017 スローガン 「手を取り合って、今、行動！」 “Together, Let's Roll Now!”
湘南・沖縄部部長 若木 一美 (横浜とつか)
「あなたが退会しない理由は？」 ～明るく・楽しく・元気よく～
クラブ会長 浦出 昭吉 「初心に帰ろう、グッドスタンディング目指して」
副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 小俣 妙子
主 題 ネット事業 吉原 和子 担当主事 長田 光玄

江戸のおもかげを残す
川越
これまでの20年
温故知人
明日に向かって新しい出会いを
ワイズメンズクラブ国際協会
第20回 東日本区大会
2017年6月3(土)・4(日)
会場：ウエスタ川越
ホストクラブ：川越ワイズメンズクラブ
協力クラブ：埼玉・所沢 各ワイズメンズクラブ
後援：川越市
川越商工会議所(社)小江戸川越観光協会
(公財)埼玉YMCA



会長ひと言 浦出 昭吉

～やっと「高齢者」から解放される?～

今から56年前の1961年1月のアメリカ大統領就任式で、あのジョン・F・ケネディが国民に向かって、「国が自分に何をしてくれるのかなどと問うな、自分が国に対して何をなし得るのかをこそ問え…」と演説しているというのを聞いて、国が豊かになるというのは、国民へのサービスが厚くなることだとばかり思い込んでいたのが、実はそんな単純なことではないんだと子ども心に半ば放心状態で理解に苦しんだ記憶が今も鮮明に残っています。

日本では、この正月に日本老年学会などが、現在は65歳以上と定義づけられている「高齢者」を75歳以上に見直すよう求める提言を発表したとのこと。65歳以上を「支えられる側」として設定されている現在の社会保障や雇用制度の在り方に関する議論に影響を与えるであろうとメディアは簡単に解説しているようだが、高齢者呼ばわりされても実感の湧かなかつた当事者としては、「喜んで大いに若返って社会に貢献しますよ。でもこの話、いったいこの先誰の口からでてくるの?」と聞き直して今の政治家の顔ぶれを思うとき、人によっては、「あなたの口からは言われたくないよ…」と嫌みの一つも出かねません。実り多い建設的な議論の展開を期待するのは、ワイズの皆さんだけではありませんよね…。

◎今月の聖句◎

平和の福音を告げる準備を履物としなさい。

-エフェソの信徒への穢、6章15節-

人々に喜びを与え、平和をもたらす福音は、人々が共に生きることを志し、互いに助け合いつつ歩む一人ひとりの日々の積み重ねによってこそ実現する。年も改まり希望に満ちた未来を今年こそ迎えたいものです。この1年、お互いが尊敬しあい、隣人に感謝と喜びの心をもっていつもの平和を形に表していきたいものです。

強調月間 TOF

‘TOF’、‘Time of Fast’の略。「断食の時」と訳し、飢餓に苦しむ人々を支えるため、その月の例会の食事をしないで、その分の金額を献金し国際が集め、その年度の目標額に捧げる支援活動。途上国で民生向上に活動するYMCAが世界YMCA同盟を通じて給付を申請させ、これをTOFESC(評価・選定委員会)で審議して国際議会で支援先や給付額を決定している。区では、2月を‘TOFの月’と定め、献金方(@1,300円以上)の要請をしている。

とつかクラブでは、従来からTOFはTOF、食事は食事として、会員の健康面にも配慮した方式を採っている。

1月在籍者数			1月出席者数			出席率	ファンド		B	F	B	F	CS・TOF・	Y	E	S	ロ	バ
メ	ン	13	メ	ン	11	85%	他	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	A	S	F	(円)	(円)	(円)
メ	ネット	9	メ	ネット	2		前	月	迄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			ゲ	スト	ら	0	当	月		0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	22	合	計	13			累	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0

☆第1例会(合同新年会に振替え)報告☆

若木 一美

日 時： 2017年1月21日(土) 18:00~20:00
場 所： 横浜中華街・廣東飯店
出席者：(メ ン) 浦出・長田・加藤・小俣・佐藤・土方・若木
(メ ネット) 加藤 計) 8名

部長として二つ目の大仕事、「Y-Y's 合同新年会」が皆様のご協力により 無事終了しました。 感謝です!

1月21日快晴の下、横浜中華街・廣東飯店で18時から53名が参加して開催されました。定刻には利根川理事を除き全員着席、私の判断で5分遅れで始まりました。

第1部は井上担当主事の司会で礼拝です。独り、心の中で違うお祈りをしました。「理事の足を速め お守りください…。」と。

第2部に移り 加藤書記の司会で開会点鐘を促されました。すると、点鐘と同時に光り輝く衣装を身に付けた利根川理事が扉を開いて登場しました。絶妙のタイミングに 神に感謝しました。田口総主事からは年始のミャンマー訪問を交えたご挨拶、利根川理事からは残り6か月、掲げた目的達成のために力を併せましようご挨拶、そして私からは部創立20年の感謝と、下半期事業の協力をお願いする挨拶をし、また 特別ゲストの若柳流若柳三十郎先生のご紹介と、若手男性舞踊家が取り組む新しい形の踊りの試みについて紹介をさせていただきました。

若柳先生から「祝賀の舞」を舞っていただきました。手や足の動き、お顔の視線等々 初めて観ました、素敵でしたという

ご感想を皆さんから頂きました。有り難うございました。

全体記念撮影の後 第3部へ。司会是小俣会計と長田担当主事、茂木理事の乾杯で宴が始まりました。次期理事の栗本さんと大川書記、札埜理事事務局長らの来賓紹介、そして再び、民踊さまざまということで北海道から沖縄までの有名民踊メドレーが若柳様から披露されました。横浜 YMCA スタッフ、参加クラブと紹介が続き、富士山 YMCA10周年や6月の川越区大会、その他のアピール等々、美味しいお料理と和やかな雰囲気での交流のうちに 閉会の時間も迫ってきました。

閉会点鐘は金子次期部長から、そして笑顔で皆さま 家路へとつかれました。「明るく・楽しく・元気よく」、あと6か月、よろしく願いいたします。



☆久しぶりの中華街へ☆

加藤 明子

YMCA とワイズの合同新年会ということで、似つかわしくない?女性3人もお仲間に加えていただいて、久しぶりの中華街でした。廣東飯店3階の会場に入ると、とつかが当番クラブになっているため、早速 出席者全員にお渡しする配布資料の袋詰めのお手伝いを、ふとお隣を見ると 先日の三浦フレアイの村でお顔なじみになった YMCA のスタッフの方々もお出でになっておられ、ご挨拶もそこそこに…、そして皆さんがエレベーターを降りて会場にお入りになる頃には、こちらもどうやら席に着くまでに…。9人テーブルになっていましたので、鎌倉の池田さんと千葉さんに座っていただきました。若木さんは、部長さんでもあり、また踊りのお師匠さんをお連れしていることもあって共にメインテーブルに…。

次々と運ばれてくるお料理に舌鼓を打ちながら おしゃべりの方もいっそう活発に…。懐かしい方、初めての方、すぐに和やかな仲間になって…、ワイズ特有の不思議な世界です。

踊りが始まりました。若柳流の本格的な所作に、しばし時の経つのも忘れて見惚れました。お聞きしましたら、若柳流は、日本舞踊の中でも手振りの所作の多い流派、しかも品のある舞踊との評がもっぱらとか…、終わって 場内からは惜しみない拍手が送られておりました。

外に出ると まだまだの人通り、3人それぞれにお土産を求めて…、久しぶりの楽しいひと時でした。



☆第2例会報告☆

小俣 妙子

日 時： 2017年1月17日(火) 18:30~20:00
場 所： 湘南とつか YMCA 201号室
出席者： 浦出・長田・加藤(2)・小俣・佐藤・土方・吉原(2)・若木
計) 10名

報 告：

- ① 国際投票関係：12/22 付けジュネーヴ宛送付済み。定款前文応募の件：加藤ワイズが 1/4 付け応募。
- ② YMCA 関係：a) 1/23 に加藤委員長、吉原・若木各委員が出席し湘南とつか YMCA 運営委員会が開かれる。b) 2/11、とつか YMCA を会場に横浜 YMCA 会員大会が開かれる。c) 2/22、YMCA ピンクシャツデー

協 議：

- ① 合同新年会に関し、役割等につき打ち合わせた。
- ② 2/4・5 東西交流会に加藤ワイズの参加が確定した。
- ③ 2/18・19 部長沖縄公式訪問について協議した。
- ④ 2/21 を2月の第1・第2例会日とし、ゲストスピーカーを小山久恵氏(東京サンライズ)に依頼する。
- ⑤ 3月例会は、例年「わかめ例会(鎌倉クラブとの合同)」の予定。(打合せ未了)
- ⑥ 年賀切手 当たり番号： 45・51

その他：

- ① 1月のハッピーバースディ：加藤明子メネット
- ② 2月号会報用原稿をそれぞれの担当者に依頼。
- ③ 閉会后、「かしお」で新年初夕食会を開催。

☆YMCA 会員大会が今年も☆

小俣 妙子

横浜 YMCA 会員大会は、「YMCA の維持会員相互の新しい交流・学びの機会として、また YMCA の活動の場・ボランティアの機会等の紹介、世界に目を向け国際・多文化共生・人権・平和について考える機会に…」と位置付け、講演会やユース、ボランティアによる活動報告や発表会、横浜 YMCA につながる団体やグループ、個人など、共に YMCA の活動を知り、そして理解して平和への願いを広く発信する機会にと、写真にあるようなテーマで毎年 2 月 11 日に開催し今年で 3 回目になります。それ以前は、この日を会員研修会の名目で 過去 30 年近く、毎回 講師をメインにグループディスカッションなどを実施し、それなりの成果を上げてきました。いずれにしても、このイベントは横浜 YMCA の常置事業委員会である会員事業委員会が主管して今日に至っており、とつかからは加藤前委員長や若木

ワイズ、それと私も委員として参加させていただいております。

「入場無料・予約不要・出入り自由」、基調講演は 10 時 20 分からメイン会場のとつか YMCA の 1 階ホールで いずみ保育園に関わっておられるチャン氏（女性）を講師にお迎えして開かれます。

お時間にご都合のつく方は是非この集まりにお出掛けください。

2017年2月11日(土)
開場: 10:00 - 15:30
会場: 湘南とつか YMCA
(入場無料・予約不要・出入り自由)

講師: Truong Thi Trang
「学校の話を聞かせてよ、一市民としての経験をもちこー」

☆湘南とつか YMCA 運営委員会から☆

吉原 訓

1 月 23 日(月)の 18 時 30 分から恒例となりました「1 月の委員会は「柏尾」において、今年度第 5 回目となる委員会が、スタッフ 9 名、委員は 6 名が出席して開かれました。

定刻に開会、礼拝の後 加藤委員長から、「慎重、かつスピーディにご審議願います。」とユーモアあふれるご挨拶があつて本題に入り、①横浜 YMCA 会員大会への参加要請、②横浜 YMCA ピンクシャツデー(1/22)、③東日本大震災復興支援チャリティーイベント(3/5)として、例年どおり「すずめ踊り」「街頭募金」「コンサート」を開催する。④オルタ・ボイス・フェスタ(3/25)、⑤舞岡地区センターの諸行事(3/4)等の報告・連絡事項が大高館長をはじめ担当のスタッフからなされ、終りに次回委員会の開催予定(3/27)を確認し、すべての議事を無事終了、いよいよ当夜のもう一つのイベントの始まりです。

まず 委員長の開会ご挨拶の後、乾杯の発声は勝田委員、飲み物もお好みに応じて三者三様、そしてメインは、若いスタッフが多いことも考え「肉じゃぶ温野菜」、交わす言葉も自然と大きく、頃合いあつて各自のスピーチ。席は盛り上がり拍手に声も途切れがち、終りに記念撮影に収まりお開きとなりました。



☆ワイズは今のままでよいのか…? ☆

加藤 利榮

～今こそ法人化について考えるとき…～

1) ある小噺から

この YMCA の少し古くなった建物を いつも補修している一人の青年がおりました。彼は こうしたことがお得意らしく、ある時はトンカチを またある時はペンキ塗りの筆を手に 出入りするスタッフと冗談を交わしながら、見違えるような建物に仕上げていました。何年か経ち かの青年も初老を迎え、建物の周りの雑草をかがんでむしっておりました。そしてまた 何年か経ちました。建物の入口に置いてあるベンチに彼は日永 腰掛けておりましたが、出入りするスタッフらは黙って通り過ぎて行きました。そして、YMCA の建物は いつか 立派なビルになっていました…と。これはカリフォルニア・サンディエゴに住んでいる友人の元ワイズメンのグライナー氏から直接聞いた話、かの青年は 地元ワイズメンズクラブのメンバーでした。

2) 今、しなければならぬことは

アメリカの例を持ち出すまでもなく、ことほど左様に私たちワイズは、高齢化とともに会員の減少が進んでおり、そのことがそのままクラブの衰退、ひいては区全体の事業活動にも影響が出始めています。もちろん、区の方でも徒に手を拱いているわけではありません。3 年ほど前には、区が設置した特別委員会の一つである文庫・組織検討委員会(辻 剛委員長)による『諮問事項についての答申書』と題した文書によれば、「…現在のワイズメンズクラブは公的に認められた団体でなく、「人格なき任意団体」、「法的能力のない社団」であり、法律上の権利能力の主体とはなり得ない…」という書き出しで、法人化された際のメリット・デメリットが列記されています。思うに、社会的認知度はゼロに近く、そのことがクラブ作りにならざる影響していることも事実です。もちろん、あのロータリーやライオンズも法人ではありませんが、その組織や中身を考えれば、比較すること自体がナンセンスでしょう。私の知る限りでは、例の女性による国際的奉仕団体のソロプチミストは公益財団法人になっています。

3) 執るべき措置

メリットとデメリットは いわば反面教師、デメリットを強調するあまり メリット面に目をそらそうとしていませんか、それと「食わず嫌い」ということもあり得ます。議論が「架空」とは あえて申しませんが、メリット面を前面に、ワイズの現状に照らし、徹頭徹尾比較検討し、状況によっては全会員に賛否を問うことも必要ではないかと考えます。現在、定款の改訂案の作業がかなり進んでいるやに伺っていますが、それと並行して、この法人化の問題も等閑視できないテーマだと考えられるので、ワイズ百年の見地からも是非審議の再開を期待したい。

4) 一つの考え方として

結論として、この際 他の 例えば「財団」や「社団」でなく、検討対象を「NPO」一本に絞り、行政書士や司法書士のワイズのお力も借り、早急に検討に着手すべきと考えます。

☆YMCA だより☆

施設長・担当主事 長田 光玄

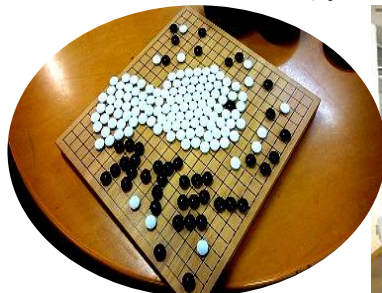
～横浜市踊場地区センターの日常～

今月は横浜市踊場地区センターの日常を紹介します。

2004年に横浜 YMCA が指定管理者に選定され、管理運営を行い13年目となります。地域の方に愛される施設としてスタッフ一同、毎日明るく多くの来館者を迎え入れています。施設は1階に体育室・プレイルーム(キッズスペース)・自習室・図書コーナー・娯楽スペース・ロビーがあり、個人でも利用していただくことが可能です。2階は音楽室・工芸室・調理室・会議室・和室があり、団体の方々に利用していただいています。

1階のロビーでは中学生・高校生が多く来館し学校帰りに勉強する姿を見かけます。娯楽スペースでは囲碁を楽しむ高齢な方々が毎日、来館しています。子どもたちの発想は豊かで囲碁を借りた子どもたちが作った作品が可愛かったので写真を載せます。地域の多くの方々に気持ち良く来館していただき、笑顔あふれるYMCAらしい地区センターになっています。

お近くにいらした時は是非お立ち寄りください。様々なイベントも実施しています。ホームページも充実してきました!



～1階ロビー～

☆今月の歳時記から☆

‘立春 りっしゅん’ と ‘春一番 はるいちばん’

‘立春’、節分の翌日で2月4日ごろに当たります。暦の上で‘ようやく春になった’、ということでまだまだ寒さは厳しいが、さすがに日は永くなり、野には草木が芽吹いてきます。「春立つ」ともいいます。

寝ごゝろやいづちともなく春は来ぬ	蕪村
春立つや昼の灯くらき山社	子規
落葉焚いて春立つ庭や知恩院	虚子
立春の雉子を描きて画布立てる	秋桜子
春立ちて三日嵐に鉄を鋳る	草田男

次に‘春一番’、立春以後初めて吹く強い南風のこと。もと 壱岐の漁師が春になって最初に吹く南風を指して言ったといわれるが、最近では新聞紙上にも使われ、また俳句にも詠まれるようになりました。2月も中旬を過ぎると、低気圧が日本海側を通過して発達し、これに向かって太平洋側から強い南風が吹き込む。このころからいよいよ春が近づいた暖かさを感じるようになります。

春一番吹けり小屋出てピエロ佇つ	杜子男
春一番巾花並びし暮れる	直治
春一番ビルの腹より新幹線	邦江
春一番と思はむとしてやや弱し	登四郎

(併)



☆2月・3月のこよみ☆

- >2/4(土)・5(日) ワイズ東西交流会・東山荘
- >2/11(土) 横浜 YMCA 会員大会・湘南とつか YMCA
- >2/18(土)・19(日) 部長沖縄公式訪問
- >2/21(火) 第1・2例会：とつかY 201号・18:30～
- >2/22(水) **YMCA ピンクシャツデー (別掲参照)**
- >3/5(日) 湘南とつかYMCA ‘花を贈ろう’ 街頭募金とコンサート
- >3/7(火) Y-Y's 協議会(76回)：関内中央YMCA・19時～
- >3/21(火) 第2例会：湘南とつかYMCA・201号室 18:30～
- >3/25(土) 鎌倉クラブ 25周年記念式：鎌倉社会福祉会館
- >3/27(月) 湘南とつかYMCA 運営委員会：とつかY・18:30～

～2月会合のご案内～

2月21日(火) 第1・第2例会 とつかY 1階ホール
18:30～20:30

◇ 卓話：BF代表としてオーストラリア各地を訪問して
小山 久恵ワイズ(東京サンライズクラブ)

～2月の例会は、日程の関係で21日のみの開催となります。～

～HAPPY BIRTHDAY～

川津 幸子さん	2月7日
加藤 利榮さん	2月17日
吉原 和子さん	2月24日
大高 聡さん	2月27日

【掲示板】

会長

◎ **ピンクシャツデー**とは

2007年カナダ、ピンクのシャツを着て登校した少年がいじめら、それを見た2人の生徒が50枚のピンクのシャツを友達に配り翌日登校、これに賛同した学校や生徒らがピンクのシャツを着て登校し、いじめが自然となくなった、…今では世界70以上の国で、事件のあった2月の第4水曜日にこの活動が行われ、日本のYMCAでも…ということだそうです。

◎ **第2回東山荘チャリティーゴルフ大会のご案内**

期日 2016年11月29日(火)
場所 富士カントリークラブ ～登録有形文化財～
定員 80名
参加費 17,000円 ほかに、前日東山荘特別パック(1泊朝食5,000円)も用意しております。

◎ **富士山YMCA 開設10周年記念事業募金のご案内**
“みんなでつろう 富士山YMCA

～子どもたちの未来のために～

富士山YMCA 開設10周年記念事業として、横浜YMCAでは、このほど「富士山YMCA10周年記念事業準備委員会」を立ち上げ、目標金額を2,000万円とする19年3月までの期間目標を設定しました。諸賢のご協力をお願いする所以です。

(後記) 立春 そして春一番、お隣の歳時記のとおりです。それにしても 皆さん、ご自愛のほどを…。

(T/k)